

第2回北海道大学衛生工学シンポジウム

平成6年(1994)11月10日(木)

「北海道大学衛生工学会」設立総会		9:30	9:45
シンポジウム開会あいさつ		9:50	10:00
研究発表	1. 計測手法	10:00	11:10
	2. モデル解析	11:25	12:15
ポスター発表		12:15	13:15
研究発表	3. 有効利用・高度処理・廃棄物処理	13:20	14:40
特別講演		15:00	18:00
懇親会		18:30	v

平成6年(1994)11月11日(金)

研究発表	4. 空調・エネルギー	9:10	10:30
	5. 水処理	10:45	12:05
特別報告		13:00	13:30
	6. 計画・展望	13:40	14:50
	7. 測定・評価	15:05	16:15
	8. 都市・水・室内等の環境	16:30	17:20
閉会あいさつ		17:20	17:30

1. 計測手法

1-1 ADEOS/ILAS衛生観測計画ーデータ処理運用システムを中心としてー

伊藤康裕, 石原博成(富士通エフアイピー) 笹野康弘, 横田達也(国立環境研究所)

1-2 塩素代替消毒法の消毒効果とその指標細菌について

芦立德厚(函館高専)

1-3 UV2波長を用いた消化脱窒素槽混合液中の酸化態窒素測定法の開発

青井 透(群馬高専)

1-4 バイオセンサーによるBODの連続測定

阿部英雄, 酒井仁志(セントラル科学)

1-5 上下水道分野における水質計測技術

財津靖史, 田中良春, 大戸時喜雄, 平岡睦久, 川上幸治次(富士電気)

1-6 電気的手法による廃棄物処分場の漏水位置検知法

荒井 健, 新井 斉, 古川雅宣(前田建設工業)

1-7 電量滴定法を用いたCOD測定技術

荒川 豊, 北田 茂(セントラル科学)

2. モデル解析

2-1 札幌市における浸水シミュレーション事例

田中 透, 今井健治(札幌市下水道局)

- 2-2 IAWPRC活性汚泥モデルを用いた低水温時処理場の運転指針の検討
船水尚行, 高桑哲男 (北海道大学)
- 2-3 シミュレーションによる下水注入式オゾン反応槽の反応特性に関する研究
森岡崇行, 加藤康弘, 星川 寛 (富士電気), 岡田光正 (広島大学), 茂庭竹生 (東海大学)
- 2-4 化学物質のリスクアセスメントとモデル計算
片谷教孝 (山梨大学工学部), 古橋規尊 (富士通エフアイピー), 中杉修身 (国立環境研究所)
- 2-5 平衡論モデルによる有害化学物質の挙動の予測
古橋規尊 (富士通エフアイピー)
片谷教孝 (山梨大学工学部), 中杉修身 (国立環境研究所)
- 2-6 実務設計におけるコンピュータ支援ツールの在り方
小林昌弘 (清水建設)
- 2-7 長距離輸送モデルに関する研究
佐々木啓聡 (富士通エフアイピー), 村尾直人 (北海道大学)
片谷教孝 (山梨大学工学部), 岡本眞位置 (東京情報大学), 小林恵三 (産業環境管理協会)
- 2-8 気流モデルを用いたごみ焼却炉燃焼室内のガス混合に関する研究—注入流跡法による流れの可視化と解析—
角田芳忠, 安達弘幸 (タクマ), 田中信寿, 松藤敏彦 (北海道大学), 大谷昌平 (クボタ)

3. 有効利用, 高度処理, 廃棄物処理

- 3-1 吸収式ヒートポンプによるごみ焼却施設の排熱回収
後藤早苗, 越智喜美雄 (日立造船)
- 3-2 ごみ焼却炉自動燃焼制御システムによるダイオキシン類の低減
宮田治男, 古橋 誠 (三機工業)
- 3-3 HTTR (高温工学試験研究炉) の建設 (第2報)
成瀬日出夫, 山本隆夫, 清水賢一, 荻野俊治
鈴木偉之, 笹本哲三, 川上恭彦 (日本原子力研究所)
- 3-4 電気浸透現象を利用した加圧脱水機
原田 元, 近藤史朗 (神鋼パンテック)
- 3-5 糖蜜廃液の微生物脱色
長野晃弘 (三機工業), 鈴木昌治 (東京農業大学)
- 3-6 廃棄物の熔融処理技術
清水由章, 河端博昭, 鈴木富昭, 東 康夫 (神戸製鋼所), 山田基夫 (関西電力)
- 3-7 膜分離法を用いたごみ浸出水の高度処理
葛甬生, 小島康成, 伊藤三郎 (荏原)
- 3-8 流動層炉における固形廃棄物の燃焼時間の推算
喜多照行 (タクマ), 杉山秀子, 神谷秀博, 堀尾正毅 (東京農工大学), 熊田雅行, 片岡静夫 (タクマ)

4. 空調・エネルギー

- 4-1 オフィスの温熱環境調査
山田篤志, 中垣内直美 (山武ハネウエル)
- 4-2 ふく射暖房における快適性と省エネルギー評価
中村卓司, 小林昌弘 (清水建設)
- 4-3 空気質に関する研究
三上秀人, 大高坂松城 (新菱冷熱工業)
- 4-4 アンダーフロア空調システムに関する研究 (その2) —床吹出し口の気流特性と居住者の快適性—
半澤 久, 長沢佳明 (竹中工務店)
- 4-5 床吹出空調システムの実施例—日産車体 (株) 設計新館—
岡田有弘 (日本設計)
- 4-6 高負荷し尿処理施設における生物反応熱の回収と床暖房システムへの応用
高島 渉, 中野孝二, 神代博志 (住友重機械工業), 青井 透 (群馬高専)
- 4-7 みなとみらい21熱供給における大規模潜熱蓄熱システム
佐藤卓司, 堀 俊博 (三菱地所)
- 4-8 垂直埋設管を用いた既設間土壌蓄熱に関する研究
長野克則, 落藤 澄, 中村真人, 永坂茂之, 濱田靖広, 朝桐大介 (北海道大学), 半澤 久 (竹中工務店)
- 4-9 快適性と省エネルギーを考慮した空調制御技術の研究—ファジィ, ニューラルネットワークの適用検討—

杉浦 匠，渡辺幸次（日立プラント建設）
4-10 周期的変動気流に基づく空調とその快適性に関する研究－実験オフィスにおける変動風速測定と体感実験－

佐藤信孝（日本設計），出口清孝（法政大学）

村上周三（東京大学），加藤信介（東京大学生研）
五百井隆文（空調技研），羽生 太（トーヨー理研）

5.水処理

5-1 限外ろ過膜を用いた浄水処理

田畑信一，品田 司，稲垣和博，工藤禎恵（西原環境衛生研究所）

5-2 酢酸セルロース中空糸UF膜による浄水処理

中塚修志（ダイセル化学工業），阿瀬智暢（ダイセン・メンブレン・システムズ）

5-3 返流水の窒素・りん除去について

中林 昭，角田明彦，濱口利男（月島機械），清水達雄，工藤憲三（北海道大学）

5-4 縦軸エアレータを用いたOD法による小規模下水処理

佐藤 進，師井隆行，深川和幸（住友重機械）

5-5 循環式硝化脱窒法における硝化反応効率化の検討

市川雅英，小西隆裕，久住美代子，豊岡和宏（明電舎）

5-6 浄水プロセスにおける砒素の除去特性について

藤原逸寛，阿部信樹，菅原弘行（札幌市水道局）

5-7 充填式生物脱臭法によるイオウ系臭気物質の除去

桶谷 智，品部和宏，森峰亮一（クボタ）

5-8 泡沫分離法による海水性濁水の処理

丸山俊朗（宮崎大学），奥積昌世（元東京水産大），佐藤順幸（西原環境衛生研究所）

5-9 活性汚泥の沈降性に及ぼす低水温の影響

寺町和宏，高桑哲男（北海道大学）

6. 計画，展望

6-1 新設貯水池の水質環境の変遷

余湖典昭（北海学園大学）

6-2 一般家庭の凍結件数予測

篠田 登，長屋 昇（札幌市水道局）

6-3 衛生工学でのコンピュータ利用に想う

松浦 茂（居住環境システム研究室）

6-4 衛生工学の視点から見た広域開発における建設コンサルタントの役割

高松康二，成田隆広，魚住昌広（北海道開発コンサルタント）

6-5 環境分野におけるR&Dの役割

中村峯也（荏原総合研究所）

6-6 札幌水道における配水量予測

平櫛光則，桜庭大久（札幌市水道局）

6-7 融雪技術の今後の展望について

岩本欣也（北海道融雪研究所）

7.測定・評価

7-1 ファジイ理論の景観評価への応用

永野孝一（都市環境研究会），富坂峰人（日本工営），金安公造（長大）

7-2 汚泥焼却炉の排ガス臭気に関する調査

毛利吉邦（奈良県下水道公社浄化センター），藤田雅人（タクマ）

7-3 生物活性炭の硝化細菌計数法における培地の検討

海老江邦雄（北見工業大学），荻下 隆（北見市），末広誠一（水道機工）

7-4 地震による水道施設災害について－釧路沖及び北海道南西沖地震を例として－

小笠原紘一（北海道衛生施設課）

7-5 地下水汚染の調査事例と汚染調査に関する考察

丸谷 薫（道地下資源調査所）

7-6 硫化水素による污水管路腐食についての調査事例報告

藤嶋正紀，青木敏文（北海道開発コンサルタント），多胡勝彦，竺土栄作（阿寒町）

7-7 道内の自動車整備工場における気中石綿濃度－定期環境測定の結果から－

池田和博，石塚久美，漆山憲治（中央労働災害防止協会）

7-8 苫小牧地域における酸性霧について

野口 泉（道環境科学研究センター），井戸井毅（苫小牧地方環境監視センター），佐藤 紳（苫小牧市環境監視センター）

7-9 ごみ収集有料化実施による都市ごみ発生原単位への影響（第2法）

吉田英樹（室蘭工業大学），田中信寿，松藤敏彦（北海道大学），穂積 準（室蘭工業大学）

7-10 ライフサイクルアナリシスに関する基礎的研究（その2）—おむつの利用実態と環境意識—

永野孝一（都市環境研究会），永野理恵（北大医短），乾 由美，金安公造（長大）

8.都市・水・室内灯の環境

8-1 茨戸湖の水環境保全

吉田邦伸，米谷 功，橘 治國（北海道大学）

8-2 水環境の評価—海域窒素・りん環境基準の設定について

熊谷和哉（厚生省）

8-3 下水道施設（汚水調整池）と下水処理水を利用した融雪槽の実施例

吉岡 亨（札幌市下水道局）

8-4 光半導体による藻類の付着防止効果

木村直人，岩泉孝司（荏原）

8-5 都市スケールにおける二酸化炭素排出量の推定方法

谷口孚幸，伊藤武美，有浦幸隆（大成建設）

8-6 懸濁態栄養塩の藻類増殖能力

橘 治國，行木美弥（北海道大学），山田正人（京都大学）

8-7 水田施用農薬の河川流出特性

井上隆信，海老瀬潜一（国立環境研究所）

特別報告

クウェート油田火災による大気汚染をかえりみて

桜美林大学 大喜多敏一

特別講演

水資源としての廃水再利用—総合的な水管理を目指して—

カリフォルニア大学 浅野 孝

1994ストックホルム水シンポジウムで感じたこと

下水道総合研究所 久保 赧